Thunderbird (既存アカウントの認証方式を切り替える)

※先進認証に対応しているバージョンは 78 以降です。※Windows 版(バージョン 91.13.1)で作成しています。





2. 設定を変更するアカウントの「サーバー設定」を選択し、認証方式を「OAuth2」に変更する

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移動(G) Xッセージ(M) Y-1/(I) /1/7(H)	- • ×							
 ① ごみ箱 ① アカウ: 	yh設定 X 箇								
 プー設定 送信控えと特別なノオルター 編集とアドレス入力 送惑メール 同期とディスク接域 アルボース アメージ アメーター 	サーバー設定 サーバーの種類: IMAP メールサーバー サーバーを(S): outlook.office365.com ポート(P): ! ユーザー名(N):	993 🔷 既定値: 993							
エントワーエント電号化開封確認		サーバー=20 定							
~ 自ローカルフォルダー									
迷惑メール	認証方式(): 通常のパスワード認証 ~	サーバーの種類: IMAP メールサーバー							
ディスク領域	通常のバスワード認証 サーバー設定 暗号ルさわたパフロード認証	サーバー名(<u>S</u>): outlook.office365.com ポート(P): 993 🔶 既定値: 993							
图法信 (SMTP) 5-//-	✓ 新着メッセージ Kerberos / GSSAPI	ユーザー名(N):							
アカウント操作(A) ~	✓ 新着メッセージ NTLM 忍する マ 新着メッセージ ITLS 証明書 ▼ M0	_ (
☆ Thunderbird の設定	▲ 加着スクセン メッセージを削除す ● 次のフォルダーに移動する(O): □ フォルダーを選択してくださ	セキュリティ設定							
アドオンとテーマ	○ 削除済みとマークする(K)	接続の保護(<u>U</u>): SSL/TLS ~							
(••)		認証方式(l): OAuth2							

※サーバー名、ポート、ユーザー名、接続の保護 がすべて正しく設定されていないと「OAuth2」は表示されません。

3.「送信(SMTP)サーバー」を選択し、設定を変更するアカウントを選択して「編集」、 認証方式を「OAuth2」に変更する

√E) 編集(E) 表示(⊻) 移動 ごみ箱	G) メッセージ(M) 、 ① アカウントま	ノール① ヘルプ(出) 9定 ×		Ē	¥.	-		
 ・ つ」 サーバー設定 送信控えと特別なご 編集とアドレス入力 送恋メール 同期とディスク領域 エンドッモンド電子 開封確認 ・ ローカルフォルダー 迷恋メール ディスク領域 (*) 送信 (SMTP) サーバ アカウント操作(・ アドカンとテーマ 	オルダ- 化 A) ×	送信 (SMTP) サ・ 複数の差出人情報を置 できます。(限定のサーバ・	-パーの設定 理している場合、使用する ・を使用する)を選択すると ・smtp.office36 「ice365.com (スワード認証 LS	5送信 (SMTP) サー/ 、このリストの既定の 55.com (既定)	ビーをこの サーバー ま	リストから を使用し:	選択 注す。 ①	送信 (SMTP) サーバー 設定 説明(D): サーバー名(S): s 認証なし ボート番号(P): 磁気の/(スワード認証 セキュリティと認 Kerberos / GSSAPI NTLM 接続の保護(N): OAuth2 認証方式(I): 通常の/(スワード認証 コーザー名(M):
選択したサー / 説明: サーバー名: ポート: ユーザー名: 認証方式: 接続の保護:	バーの詳細 <なし> smtp.off 587 OAuth2 STARTTL	l: ice365.com S	-					器証方式: 通常のバスワート設計

- ※サーバー名、ポート番号、接続の保護、ユーザー名 がすべて正しく設定されていないと「OAuth2」は表示されません。
- 4. Thunderbird を再起動する
- 5. MG メール認証画面でパスワードを入力し「サインイン」



6. 要求されているアクセス許可を「承諾」



以上